

2026年1月19日
MMDLabo株式会社

2025年12月ポイント経済圏のサービス利用に関する調査

**最も意識しているポイント経済圏は
「楽天経済圏」が42.9%でトップ**

ポイント経済圏のうち、総合満足度は「PayPay経済圏」が82.8%でトップ

https://mmdlabo.jp/investigation/detail_2515.html

MMDLabo株式会社（東京都中央区、代表取締役：吉本浩司）が運営するMMD研究所は、予備調査では18歳～69歳の男女25,000人、本調査ではポイント経済圏メイン利用者2,500人を対象に2025年12月11日～12月17日の期間で「2025年12月ポイント経済圏のサービス利用に関する調査」を実施いたしました。調査結果は以下のとおりです。

※本リリースでは、アンケート調査により回収されたサンプルを人口構成比に合わせるために、予備調査のみウエイトバック集計しています。

※ドコモ経済圏（n=500）、au経済圏（n=500）、PayPay経済圏（n=500）、楽天経済圏（n=500）、イオン経済圏（n=250）、Vポイント経済圏（n=250）

【調査結果サマリー】

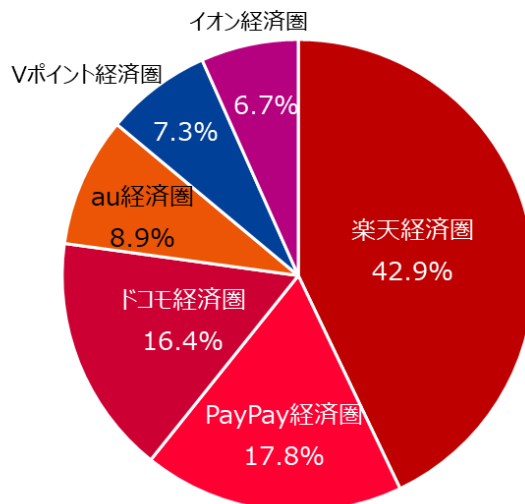
- 最も意識しているポイント経済圏は「楽天経済圏」が42.9%でトップ
年代別では10代が「PayPay経済圏」、20代以降が「楽天経済圏」
- ポイント経済圏を意識し始めたきっかけは、楽天経済圏は「ECサイト」、PayPay経済圏は「QRコード決済」、ドコモ経済圏とau経済圏は「モバイル通信」、Vポイント経済圏は「ポイントカード」、イオン経済圏は「電子マネー」
- ポイント経済圏で現在利用しているサービスの数は、楽天経済圏の中央値が5個でトップ
- ポイント経済圏で現在利用しているサービスは、楽天経済圏は「ECサイト」、PayPay経済圏は「QRコード決済」、ドコモ経済圏とau経済圏は「モバイル通信」、Vポイント経済圏は「ポイントカード」、イオン経済圏は「電子マネー」
- ポイント経済圏のうち、総合満足度は「PayPay経済圏」が82.8%でトップ、
前回調査から最も伸びているのは「PayPay経済圏」で8.8ポイント増

■ 最も意識しているポイント経済圏は「楽天経済圏」が42.9%でトップ

年代別では10代が「PayPay経済圏」、20代以降が「楽天経済圏」

18歳～69歳の男女25,000人のうち、ポイント経済圏を意識している15,474人を対象に、最も意識しているポイント経済圏を聞いたところ、「楽天経済圏」が42.9%と最も多く、次いで「PayPay経済圏」が17.8%、「ドコモ経済圏」が16.4%となった。

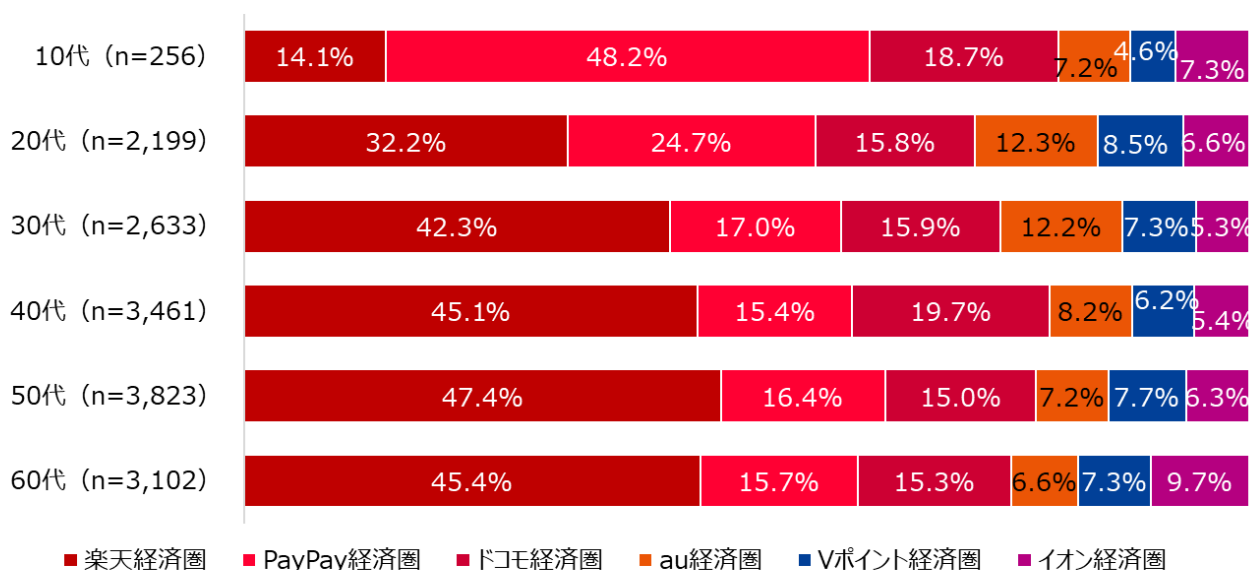
● 最も意識しているポイント経済圏（n=15,474、単数）



MMD研究所調べ

これを年代別でみると、10代（n=256）は「PayPay経済圏」「ドコモ経済圏」「楽天経済圏」、20代（n=2,199）、30代（n=2,633）、50代（n=3,823）、60代（n=3,102）は「楽天経済圏」「PayPay経済圏」「ドコモ経済圏」、40代（n=3,461）は「楽天経済圏」「ドコモ経済圏」「PayPay経済圏」の順で多い結果となった。

● 最も意識しているポイント経済圏（単数）※年代別



MMD研究所調べ

■ ポイント経済圏を意識し始めたきっかけは、楽天経済圏は「ECサイト」、PayPay経済圏は「QRコード決済」、ドコモ経済圏とau経済圏は「モバイル通信」、Vポイント経済圏は「ポイントカード」、イオン経済圏は「電子マネー」

予備調査から抽出したポイント経済圏メイン利用者2,500人を対象に、メイン利用の共通ポイントの経済圏を意識し始めたきっかけを聞いたところ、楽天経済圏（n=500）は「ECサイト」が29.4%、PayPay経済圏（n=500）は「QRコード決済」が43.4%、ドコモ経済圏（n=500）は「モバイル通信」が23.0%、au経済圏（n=500）は「モバイル通信」が26.2%、Vポイント経済圏（n=250）は「ポイントカード」が35.6%、イオン経済圏（n=250）は「電子マネー」が30.8%とそれぞれトップになった。

● ポイント経済圏を意識し始めたきっかけ（単数）※メイン利用のポイント経済圏別、上位3項目抜粋

楽天経済圏（n=500）			PayPay経済圏（n=500）			ドコモ経済圏（n=500）		
1位	ECサイト	29.4%	1位	QRコード決済	43.4%	1位	モバイル通信	23.0%
2位	クレジットカード	23.8%	2位	ECサイト	14.4%	2位	ポイントカード	20.0%
3位	ポイントカード	18.2%	3位	モバイル通信	11.2%	3位	クレジットカード	16.4%
au経済圏（n=500）			Vポイント経済圏（n=250）			イオン経済圏（n=250）		
1位	モバイル通信	26.2%	1位	ポイントカード	35.6%	1位	電子マネー	30.8%
2位	QRコード決済	21.2%	2位	クレジットカード	27.6%	2位	クレジットカード	24.4%
3位	クレジットカード	14.8%	3位	証券口座	6.8%	3位	ポイントカード	20.0%

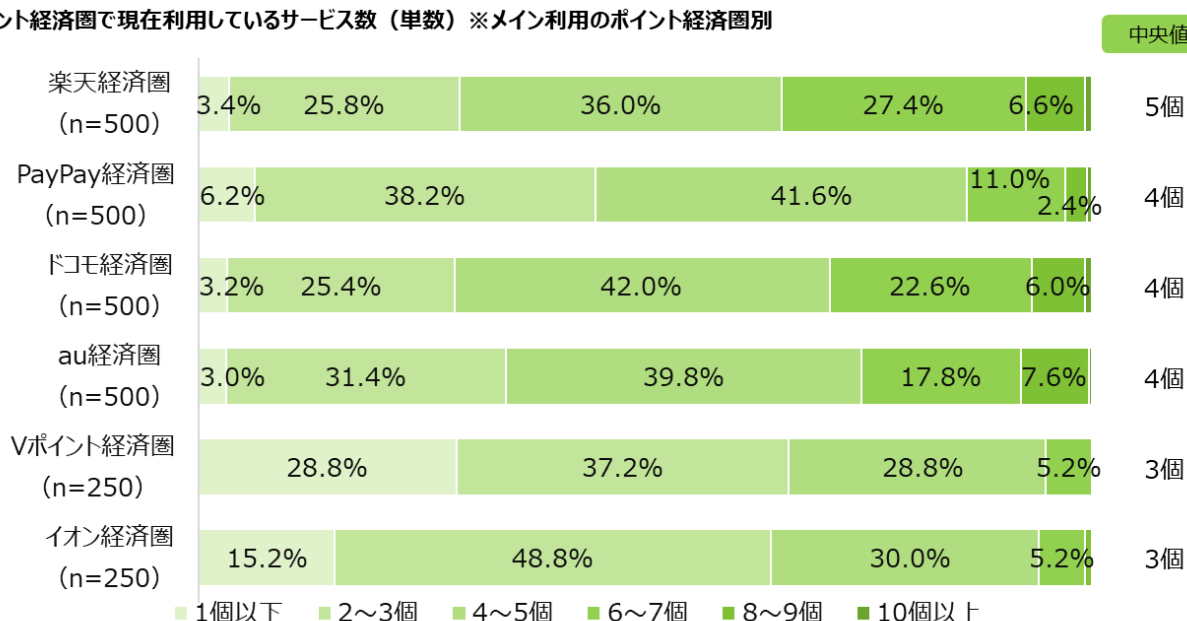
MMD研究所調べ

■ ポイント経済圏で現在利用しているサービスの数は、楽天経済圏の中央値が5個でトップ

ポイント経済圏メイン利用者2,500人を対象に、ポイント経済圏で現在利用しているサービス数を聞いたところ、楽天経済圏（n=500）、PayPay経済圏（n=500）、ドコモ経済圏（n=500）、au経済圏（n=500）は「4～5個」、Vポイント経済圏（n=250）、イオン経済圏（n=250）は「2～3個」が最多となった。

中央値で見ると楽天経済圏（n=500）は5個、PayPay経済圏（n=500）、ドコモ経済圏（n=500）、au経済圏（n=500）は4個、Vポイント経済圏（n=250）、イオン経済圏（n=250）は3個となった。

● ポイント経済圏で現在利用しているサービス数（単数）※メイン利用のポイント経済圏別



MMD研究所調べ

■ ポイント経済圏で現在利用しているサービスは、楽天経済圏は「ECサイト」、PayPay経済圏は「QRコード決済」、ドコモ経済圏とau経済圏は「モバイル通信」、Vポイント経済圏は「ポイントカード」、イオン経済圏は「電子マネー」

ポイント経済圏メイン利用者2,500人を対象に、ポイント経済圏で現在利用しているサービスを聞いたところ（複数回答可）、楽天経済圏（n=500）は「ECサイト」が93.2%、PayPay経済圏（n=500）は「QRコード決済」が95.8%、ドコモ経済圏（n=500）は「モバイル通信」が90.2%、au経済圏（n=500）は「モバイル通信」が93.2%、Vポイント経済圏（n=250）は「ポイントカード」が71.6%、イオン経済圏（n=250）は「電子マネー」が77.6%とそれぞれトップになった。

● ポイント経済圏で現在利用しているサービス（複数） ※メイン利用のポイント経済圏別、上位3項目抜粋

楽天経済圏（n=500）			PayPay経済圏（n=500）			ドコモ経済圏（n=500）		
1位	ECサイト	93.2%	1位	QRコード決済	95.8%	1位	モバイル通信	90.2%
2位	クレジットカード	83.6%	2位	ECサイト	80.6%	2位	QRコード決済	79.8%
3位	ポイントカード	65.8%	3位	モバイル通信	61.0%	3位	ポイントカード	67.2%
au経済圏（n=500）			Vポイント経済圏（n=250）			イオン経済圏（n=250）		
1位	モバイル通信	93.2%	1位	ポイントカード	71.6%	1位	電子マネー	77.6%
2位	QRコード決済	82.4%	2位	クレジットカード	52.0%	2位	クレジットカード	69.6%
3位	クレジットカード	56.8%	3位	クレジットカードブランドのタッチ決済	49.6%	3位	ポイントカード	44.4%

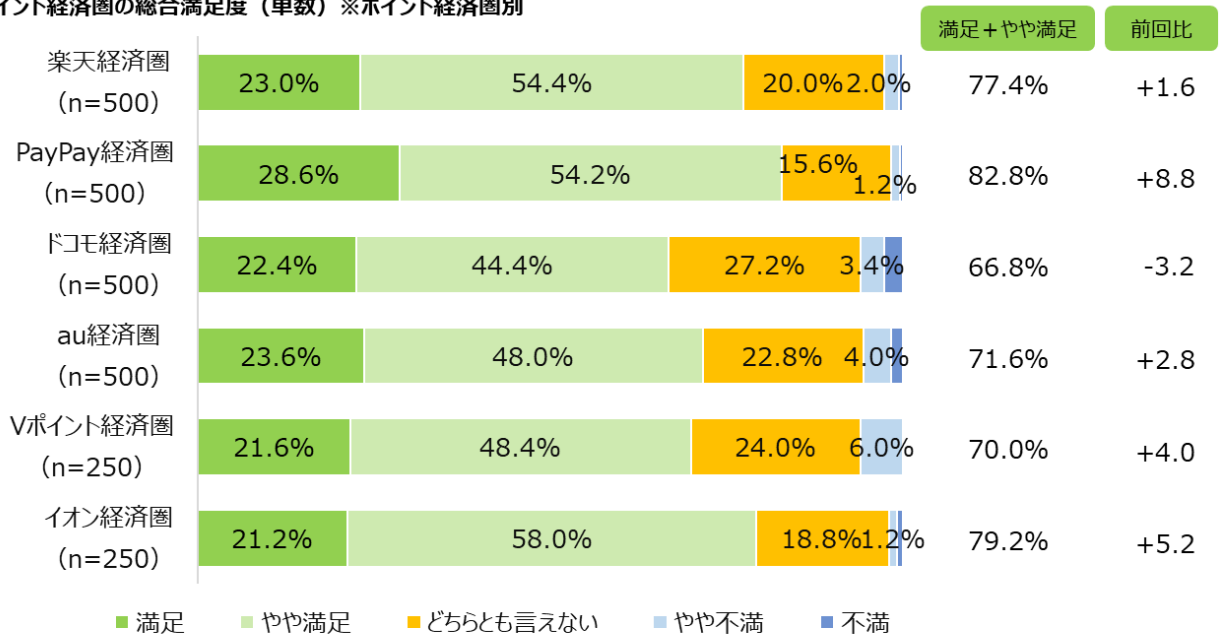
MMD研究所調べ

■ ポイント経済圏のうち、総合満足度は「PayPay経済圏」が82.8%でトップ、
前回調査から最も伸びているのは「PayPay経済圏」で8.8ポイント増

予備調査から抽出したポイント経済圏メイン利用者2,500人を対象に、メインで利用しているポイント経済圏の総合満足度を聞いたところ、「満足」と「やや満足」を合わせた満足している割合は、PayPay経済圏（n=500）が82.8%と最も多く、次いでイオン経済圏（n=250）が79.2%、楽天経済圏（n=500）が77.4%となった。

2025年7月の調査と比較すると、満足している割合が最も伸びているのはPayPay経済圏（n=500）で8.8ポイント増加となった。

● ポイント経済圏の総合満足度（単数）※ポイント経済圏別



MMD研究所調べ

※本調査レポートは小数点以下任意の桁を四捨五入して表記しているため、積み上げ計算すると誤差がでる場合があります。

※回答者の属性は会員登録後に無料レポートよりご確認ください。

【調査概要】

「2025年12月ポイント経済圏のサービス利用に関する調査」

調査期間：2025年12月11日～12月17日

有効回答：＜予備調査＞25,000人 ※人口構成比に合わせてウェイトバックを実施＜本調査＞2,500人

調査方法：インターネット調査

調査対象：＜予備調査＞18歳～69歳の男女＜本調査＞ポイント経済圏メイン利用者

※ドコモ経済圏（n=500）、au経済圏（n=500）、PayPay経済圏（n=500）、楽天経済圏（n=500）、イオン経済圏（n=250）、Vポイント経済圏（n=250）

設問数：＜予備調査＞13問＜本調査＞14問

【今回調査した全設問】

＜予備調査＞

SC1 あなたが現在メインで利用しているスマートフォンの通信会社を教えてください。

SC2 あなたが普段お買い物をする時、どのような方法で支払っていますか？ここ1ヶ月間で利用した支払い方法をすべて教えてください。

SC3 あなたが現在利用しているクレジットカードをすべて教えてください。

SC4 あなたが現在利用しているクレジットカードのうち、利用している頻度が最も多いものをひとつ教えてください。

SC5 あなたが現在利用している非接触の電子マネー、クレジットカードブランドのタッチ決済（タッチして支払いをするもの）について、カードをかざして利用しているもの、スマートフォンをかざして利用しているもの、それぞれすべて教えてください。

SC6 あなたが現在利用しているQR・バーコード決済をすべて教えてください。

SC7 あなたが現在利用しているQR・バーコード決済のうち、最も利用しているものをひとつ教えてください。

SC8 あなたが現在、口座を持ち利用している銀行、金融機関をすべて教えてください。

SC9 あなたが現在、口座を持ち利用している証券会社をすべて教えてください。

SC10 あなたが現在活用しているポイントをすべて選び、その中で最も活用しているポイントをひとつ教えてください。

SC11 あなたが現在利用している総合ECサイトをすべて教えてください。

SC12 「経済圏」とは、docomo、au、SoftBank、楽天など1つの会社が運営している様々なサービス群（ECサイト、通信会社、決済サービス、金融サービス、エンタメ系サービスなど）を指します。これらの経済圏では、共通するポイント、アカウントを利用することで利便性が高く、よりお得にサービスを利用することができます。あなたは、以下の経済圏を意識してサービスを利用、選択することがありますか？

SC13 あなたが意識していると回答した経済圏のうち、最も意識している経済圏をひとつ教えてください。

<本調査>

Q1 あなたの年収は大体いくらですか。最も当てはまるものをひとつ教えてください。

Q2 あなたが「〇〇〇」を意識し始めるきっかけとなったサービスをひとつ教えてください。

Q3 あなたが「〇〇〇」で現在利用しているサービスをすべて教えてください。

Q4 あなたが「〇〇〇」で最も重視しているサービスをひとつ教えてください。

Q5 あなたは、「〇〇〇」を家族や友人にお薦めしたいと思いますか？10点（とてもお薦めしたい）⇔0点（全くお薦めしたくない）で回答してください。

Q6 上記の評価の理由を教えてください。

Q7 あなたが現在メインで利用しているスマートフォンの通信会社「SC1回答選択肢表示」について、今後も利用し続けたい気持ちとして当てはまるものを教えてください。

Q8 あなたは、「〇〇〇」が提供している下記のサービスを今後利用したいと思いますか？今の気持ちに最も近いものをひとつ教えてください。

Q9 「〇〇〇」の以下の項目について、あなたの満足度を教えてください。

Q10 「〇〇〇」の総合満足度を教えてください。

Q11 あなたがメインで活用している「SC10回答選択肢表示」を貯めている場所・サービスと、使っている場所・サービスをそれぞれすべて教えてください。

Q12 あなたが「SC10回答選択肢表示」の次に活用しているポイントをひとつ教えてください。

Q13 前問でお答えいただいた「Q12回答選択肢表示」を、最も意識している「〇〇〇」と同じくらい意識するためには、どのサービスを追加で利用する必要があると思いますか。あなたに当てはまるものをすべて教えてください。

Q14 あなたは「SC10回答選択肢表示」を使って投資や運用をしていますか？あなたに当てはまるものをひとつ教えてください。

※「〇〇〇」はメイン利用しているポイント経済圏を表示。

【本件に関するお問い合わせ】



配信元：MMD研究所 <https://mmdlabo.jp/>

担当者：宮路

連絡先：03-6451-4414／info@mmdlabo.jp